

新型コロナウイルス感染拡大防止策について

本大会においては感染防止策として、日本スポーツ協会やJVAガイドラインが推奨する感染防止策に準拠して、できる限り実践してまいります。

なお、参加者（選手及び大会等関係者）の皆さまには、以下の参加者が遵守すべき事項について、ご理解をいただき遵守いただきますよう、よろしくお願いいたします。

感染拡大防止策について、参加者が遵守すべき事項

- ① 以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせてください
 - ・体調がよくない方（発熱・咳・咽頭痛などの風邪に似た症状がある場合）
 - ・同居家族や身近な知人に感染を疑われる方、又は感染された方がいる場合
 - ・過去2週間以内に入国制限／観察期間が必要な国や地域等への渡航歴がある方、または、当該者や友人等との濃厚接触等がある方がいる場合
 - ・感染履歴があったり、過去2週間以内に平熱（37度5分以上）を超える日が続いていた方、また、診療や療養等の指示を受けている方
 - ・感染の懸念を持っている方
 - ② 参加者はマスク等を持参し、参加受付時や待機時などスポーツをしていない際は、必ずマスクを着用して飛沫防止対策を実施する
 - ③ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する
 - ・石鹸を使用した手洗いの励行、また、流水のみでもウイルス等を洗い流すことはいわれておりますので30秒以上を心掛ける
 - ・チームや個人でアルコール消毒液や除菌シート等を持参する、また、体育施設や主催者の配備及び準備品を使用する
 - ・不特定多数者が利用するトイレや手洗い場、更衣室や休憩及び待機スペースでは、共有するものに触れたり、利用した場合には積極的に手洗いをを行う
 - ⑤ 他の参加者やスタッフ等との距離（できるだけ2m以上の間隔）を確保する
 - ・イベントの前後のミーティングなどの多くが集合する際は、密集、密接、密閉を避ける行動をとる
 - ⑥ 大会開催中、試合中は大きな声で会話や応援等をしない
 - ⑦ 感染防止のため、その他の措置の遵守、主催者の指示等に従う
 - ・試合開始前、終了時の挨拶は握手はしない
 - ・円陣を組む、ハイタッチなど人が接触する行為をできるだけ控える
 - ⑧ 会場へ持ち込んだものはチームや個人で管理して、すべて必ず持ち帰ること
 - ・着替えた衣服、使用済のタオル、残している飲食物等を放置しない
 - ・回し飲みなどをしない
 - ・鼻水や唾液などが付いたゴミは、ビニール袋に入れて密封して縛って廃棄する
 - ⑨ 大会終了後2週間以内に感染症を発症した場合は、チーム代表者は責任を持って速やかに主催者側へ報告すること
 - ⑩ 感染防止策と共に、熱中症の防止についても適時に水分や塩分の補給を行い、大会期間中は事故や発症防止に努めてください
- ※ チーム代表者は、参加者全員へ周知と確認を行ってください。大会への参加には、感染防止策等を理解して同意、必要な対策を実施する前提としております。